

第2160回 2015年7月17日(金) No. 2045

本日のプログラム Today's Program

ロータリーソング 「我等の生業」

卓話担当者:各委員長

卓話者:菊田社会奉仕委員長、井田青少年奉仕委員 長、西尾会場・出席委員長、江尻ニコボックス委員長 仲澤プログラム委員長、谷口財務委員長、桜井広報 委員長、飯田ロータリー財団委員長、丹羽米山奨学 委員長

演題:「本年度の事業説明」

前 第2159回 2015年7月10日(金) 記 回 録

○斉 唱:「日も風も星も」

〇来訪者:瀬戸RC 会長 加藤 眞言君 鈴木 政成君 幹事

瀬戸北RC 会長 若杉 福雄君 幹事 二宮あづさ君

愛知長久手RC 会長 小谷 恒夫君

幹事 青山 和成君

出席者:会員22名中19名出席 出席率86.36%

前々回補正出席率 7月3日分100%

長あいさつ 古橋エツ子



現職を退任してから日が経 ったのですが、うれしい ことに卒業生や修了生たちと の交流が、今でも続いて います。初めてのゼミ生は今 年47歳となり、年賀状に 「子どもが成人しました」と

書いてあり驚いています。

私には、まだ孫がいないので卒業生たちの子ども を孫の代わりに可愛がっています。彼らにおばぁちゃ んと読んでほしいのですが、親の方が承知してくれず、・例会変更のお知らせ:掲示板をご覧ください。

何とエッチャンママと呼ばせます。そのため、電話を かけても古橋では通じないことがあります。

しばらくは、このままにして若い気分を保とうか? と思っています。

幹事報告

- •7/3 第4回理事役員会 於商工会館 ツ子会長以下10名出席
- ・7/3 尾張旭市長表敬訪問 古橋エツ子会長、 森井晴生幹事出席
- ・7/7 愛知長久手RC 表敬訪問 古橋エツ子会 長、森井晴生幹事出席
- ・7/8 瀬戸RC 表敬訪問 古橋エツ子会長、森 井晴生幹事出席
- 7/9 尾張旭市地域安全推進協議会 於市役所 古橋エツ子会長出席
- ・7/9 尾張旭青年会議所 表敬訪問 古橋エツ 子会長、森井晴生幹事出席
- 本日の会合:第2回OFDY委員会
- ・次回の例会:第3回クラブ協議会

	7月25日(土)	7月31日(金)	8月 7日 (金)	8月14日 (金)
	24日(金)振替	定款第6条第二節により	卓話担当者:会員増強委員会	定款第6条第二節により
例	夜間例会 18:00~	休 会	卓話者:古橋裕志増強委員長	休会
会	「卓 樂」		演題:「会員増強月間に	
予	名古屋市中区東桜		因んで」	
定				

表敬訪問



瀬戸RC 加藤眞言会長 (左) 鈴木政成幹事

瀬戸北RC 若杉福雄会長 (左) 二宮あづさ幹事





愛知 長久 手 R C 小谷恒夫会長 (右) 青山和成幹事

ニコボックス

○一年間、お世話になります。よろしくお願い いたします。

瀬戸RC 加藤 眞言君、鈴木 政成君 ○本日は、お世話になります。よろしくお願い いたします。

瀬戸北RC 若杉 福雄君、二宮あづさ君 〇尾張旭RCの皆さま、愛知長久手RCからま いりました。よろしくお願いいたします。小谷、 青山、若い二人、ダブルヤングです。

愛知長久手RC 小谷 恒夫君、青山 和成君 〇瀬戸RC、瀬戸北RC、愛知長久手RC様、 ようこそおいでいただきました。古橋エツ子君 〇瀬戸RC、瀬戸北RC、愛知長久手RCの会 長幹事様、本日はご苦労様です。また先日はお 世話意なりました。 森井 晴生君 〇瀬戸RC、瀬戸北RC、愛知長久手RCの皆 さま、よくおいでいただきました。

浅野 善吉君、 桜井 雅博君 古橋 裕志君、 箕輪 良孝君 ○尾張旭青年会議所 青山誠理事長、谷口可愛 東弥理東 たること もぎょ ぎしかにしています

専務理事、ようこそ、卓話を楽しみにしています。 髙島 昇君、 仲澤 昌容君 古橋 裕志君、山田 直樹君

○皆さま、よくいらっしゃいました。本年もご 指導の程、よろしくお願いいたします。

○日本列島、梅雨まっさかり、自然災害にご留 意を。ただ おやじのみ 権威低下

○お忙しの君

加藤 清久君 舟橋 龍秀君

古橋 裕志

第2回0FDY委員会報告

日時 平成27年7月10日 (金) 13:40~ 場所 尾張旭市商工会館内 第四会議室 議題 1) 今後の活動について

卓 話

委員長

7月3日分

・職業奉仕委員会

地区の職業奉仕委員会も

1 て 職場訪問を推進しとおり

今年度の指針として、職場訪問を推進しとおり これに沿って職業奉仕とはなにかを理解しても らえれば、いろいろと参考になるかと考えます。

•会員增強委員会 委員長 古橋 裕志

増強委員会としては、今般、他クラブの団体をみましても、増強は、永遠の課題でありまして、当クラブも増強に関して、長年の問題でもあり、本年度は、しっかりとした、指針と提起したいと思います。

・親睦活動委員会

親睦活動委員長 舟橋 龍秀

「針でよ動活す」則皆をないないのでは、一切ののでは、一切のののでは、一切のののでは、一切のののでは、一切ののでは、一切ののでは、一切ののが、一切がある。



り一層深まることを念頭において親睦活動の計画を立てていきたいと思っています。具体的な活動内容については、クラブ予定表をご覧いただきたいと思いますが、古橋エツ子年度は、ク

ラブ設立45周年に当たりますので、記念式典の実行委員会と合同で祝賀行事を計画いたしております。公式な行事とは別に、食事会や一泊旅行を計画したいと思っていますので、その折には奮ってご参加ください。また、5月にはも国でロータリー国際大会があります。ここでも、親睦活動委員会としても、何かお手伝いできることがあればと考えています。この1年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

• 国際奉仕委員会

委員長 箕輪 良孝

「今年度の方 針」



りません。しかし今年はソウル国際大会に参加 し交流の機会をつくっていきます。

次に今は提唱されていませんが、世界奉仕(WCS)というプログラムがありますが、最近は財団の補助金を活用して海外での様々な奉仕活動が行われています。当クラブの現状では中々困難で、45周年事業に併せて、市内海外からの留学生との交流会を実施し、支援と交流を行います。

更に 世界理解という分野があります。上記 の事業を通じて世界理解を高めたいと思います。

7月10日分

一般社団法人 尾張旭青年会議所 理事長 青山 誠



皆様こんにちは。私はご紹介いただきました、一般社団法人尾張旭青年会議所2015年度第40代理事長を務めさせていただいております、青山誠です。どうぞよろしくお願いいたします。ロータリークラブは7月からの年度とお聞きしております。古橋会長ご就任おめでとうございます。また、先日の尾張旭青年会議所の40周年記念式典にご出席いただきましてありがとうございました。

縁がありまして古橋会長より卓話の依頼があり

ましたので大それたお話しはできませんが務めさせていただきます。

我々の団体に卓話というものはございません。 卓話という意味もわかりませんでしたので調べ させていただきました。卓話とは多勢の参加者 の前で、異業種や、他団体の意見を述べること、 と定義されております。ですから本日は尾張旭 青年会議所について、を題目としてお話しさせ ていただきます。

1949年戦後焼け野原となった東京にて、祖国日本の復興を目指し、若き青年達が東京青年商工会議所を設立いたしました。これが後の東京青年会議所です。この祖国日本の復興の運動は大阪、名古屋、広島、函館など(順不同)各地に広がっていきます。各地青年会議所の調整機関が必要となり、1951年日本青年会議所が設立されます。同年、JCIに加入します。

時代は流れ青年会議所活動も、まちの復興から、まちの発展に変わっていきます。1976年今から40年前、尾張旭市にも青年会議所が設立されます。尾張旭青年会議所はこれまで、このまちの限りない発展と、明るい豊かな社会の実現を目指しない発展と、明るい豊かな社会の実現を目指した。40年間まちの問題点を掘り起こし、解決のため事業を展開し検証を繰り返してまいりました。本日はこのまちの問題点を今一度考えていただきたく、ご質問ご相談をさせていただきたいと思います。よろしくお願いします。

(この後、ロータリークラブの皆様と質疑応答)

一般社団法人 尾張旭青年会議所 専務理事 谷口 可愛



皆様、こんにちは。(一社)尾張旭青年会議所で本 年度専務理事を務めております谷口可愛です。

専務理事が他の会でお話することはJCの慣わしには無く大変恐縮ではありますが、会長ご就任のお祝いと、新たな年度を迎える皆様にお慶びの気持ちが伝わればと思いお受けしました。改めまして古橋会長ご就任おめでとうございます。そして尾張旭JC 40周年記念式典・祝賀へのご臨席いただきありがとうございました。40周年を迎えられたのは地域の皆様のお力添えがあったからこそと感謝しております。

最近改めてJCスローガンを意識する機会になった 話をします。

先日、友人から「自分の存在意義・存在価値」について相談を受けた時、ふと尾張旭JCのスローガンが浮かびました。「人類への奉仕が人生最善の仕事であ

る」という大きな信念のもと、その年の理事長がスローガンと一年間の活動方針を掲げます。青山理事長が掲げた今年のスローガンは「己を磨け」です。「この40周年の節目に今一度原点に戻ろう。己を磨かなければ自分の会社は良くならない。それもできない人間が地域や社会に貢献できるはずもない。価値ある人間として更なる成長を遂げ今以上に強固な組織づくりに繋げよう。」という思いを込められました。

我々は常に自身や団体としての意義、価値を求めて 生きています。時に自信を無くし、苦い思いもします。 しかし存在意義、価値とはその答えを求め続けている 最中にこそあり、後に振り返った時、そこに価値があ ったと思えるよう今を懸命に生き活動することが存在 意義、価値そのものだと思います。

友人からの相談は、改めてその事を強く感じ、年年 の指針を掲げるスローガンが活動に与える力を感じる 機会となりました。

お時間となりました。皆様には地域の先輩として今後もご助言ご協力いただけましたら幸いです。皆様のご多幸をご祈念し卓話を終わります。本日はお招きいただき誠にありがとうございました。

ご案内

R I 第 2 7 6 0 地区 (愛知県)

「第3回 ワールドフード+ふれ愛フェスタ」が

日時 2015年10月24日 (土) ~25日 (日)

場所 名古屋栄・久屋大通公園「もちの木広場、希望の広場(噴水広場)」(名古屋テレビ塔下から広小路通りまで)開催されます。

広告協賛募集は8月10日(月)締め切り

広告はWFFホームページで2016年6月30日まで掲載されます。(3万~20万税込み)

チケットは1枚¥2,000円です。

一人でも多く、ご協力いただきますようお願いいたします。



R I 第 2 7 6 0 地区 (愛知県)

地区大会の案内

本年度は岡崎東RCがホストで開催されます。





ロータリーニュース



いわれています。水を介して感染する下痢性疾患の場合、子どもたちは自宅ではなく、むしろ学校で感染するケースが多いのが現状です。「安全な場所であるはずの学校で、子どもたちが病気に感染することがあってはならない」と話すのは、ユニセフの水と衛生(WASH)プログラムのシニアアドバイザーを務めるリゼット・バーガースさんです。

- ロータリージャパンより-